



梅檀木橋で解説する千万さん



ライオン橋こと難波橋で解説



新しい水辺の拠点「β本町橋」を訪問

水都大阪の魅力を解説！ なにわの橋めぐり講座&まちあるき

2023年12月11日(月)、区民カレッジ中央校で、「なにわの橋めぐり」と題して、大阪の橋について学びました。江戸時代、八百八橋といわれた大阪には、多くの橋がかけられ、町民が作った橋が多いことが特徴です。そんな橋の歴史について、中央区まちのすぐれもの千万さんに、講座とまちあるきで解説していただきました。

第1部の講座では、大阪の堀川や江戸・明治の橋の歴史をはじめ、今はなき橋の歴史や、橋洗いなどの新たな活動について紹介いただきました。また、大阪の橋が出てくる文学作品や、橋がつく駅・地名など、身近なところにある橋についても解説いただきました。

第2部のまちあるきでは、本町橋をスタートし、9つの橋をめぐりました。最初に、2021年にオープンした新しい水辺の拠点「β本町橋」を訪問し、SUPなどの水辺アクティビティを見学しました。途中の難波橋ではライオン像について解説いただき、ゴール地点の錦橋では、橋に飾られている浮世絵に描かれた橋を見ながら、江戸時代から多くの人々に愛されている橋の物語に想いをはせました。

参加者からは「普段、見かける橋を改めてめぐる、新しい発見がありますね。」という声や「大阪の数ある橋の中でも公儀橋は12しかない。それよりも多くの橋をかけた大坂商人の心意気と経済力を誇りに思う。」という声、「大阪は橋のまちだと聞いていたが、こんなにあるとは思わなかった。」などという感想をいただきました。

当日のまちあるき

区民カレッジ→本町橋→β
今橋→東横堀川界限→



大阪の橋に関する講座



ゴールの錦橋で橋の絵を解説

当日のまちあるきルート(約2時間)

区民カレッジ→本町橋→β本町橋→大手橋→平野橋→高麗橋→
今橋→東横堀川界限→難波橋→梅檀木橋→淀屋橋→錦橋



中央区まちのすぐれもん

大阪市のHPでは、まちのすぐれものの利用ガイドや中央区まちのすぐれものの活動状況などを紹介しています。是非チェックしてみてね！ [こちら](#)

<https://www.city.osaka.lg.jp/chuo/category/3133-3-0-0-0-0-0-0.html>

「まちのすぐれもん」で検索してね！

まちのすぐれもん

Q 检索

